

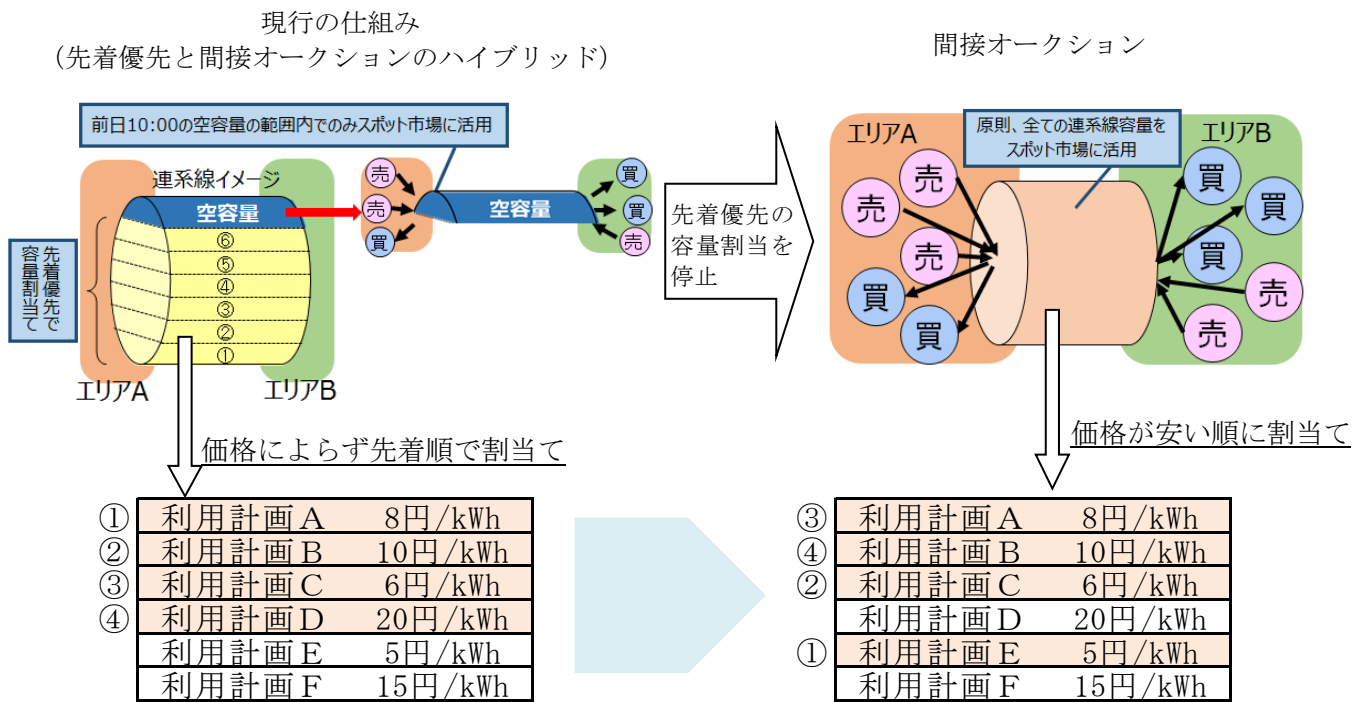
連系線利用ルール見直し（間接オークション導入）の概要

(1) 現行の連系線利用ルール

- ・ 連系線容量(利用枠)の割当て方法は、連系線利用計画の提出順位に基づく「先着優先」となっている。
- ・ 日本卸電力取引所のスポット市場は、先着優先による連系線利用枠の割当て後、スポット市場の入札締切となる前日 10 時の段階でなお空きがある場合に、その空き部分を活用して実施している。

(2) 連系線利用ルールの見直し方法

- ・ 先着優先による連系線利用計画の登録（容量割当）を停止し、原則、全ての連系線容量をスポット市場の取引結果に割当てる間接オークションへ移行する。
- ・ 間接オークションへの移行により、連系線の利用順位は、スポット市場での約定価格が安い電源順となる。



※ 4つの利用計画分が送電できる連系線容量がある前提

※ ①～④は優先順位